

# 和地ひとみレポート No.230

## 平成29年度予算概要説明

### 一般会計財政規模は5年ぶりにマイナス



#### ■予算概要説明

…2月23日から開会される平成29年第1回市議会定例会の会期中には、来年度予算についての審議が行われる予算特別委員会が開会されます。その前段として2月14日、市議会に向けての来年度予算概要説明が行われました。市の予算全体の審議については約450頁の「一般会計予算書」、約75頁の「国民健康保険事業特別会計予算書」約55頁の「下水道事業特別会計予算書」、約40頁の「土地区画整理事業特別会計予算書」、約80頁の「介護保険事業特別会計予算書」、約40頁の「後期高齢者医療特別会計予算書」の6冊の冊子をもって行われますが、今回はその概要が示され、平成29年度の予算編成方針と市の施策の方向性や、大きな変化などについてのみ説明されました。…予算特別委員会での審議に向け、市議会議員はそれぞれの方法で予算案を確認すると思いますが、私は例年、まず概要から「中長期的に市が目指すべき方向性と来年度の予算の整合性」や「重点施策の内容」などを把握。予算書が配布されてからは、各事務事業の予算を過去の予算、決算と比較して変化を確認。また、行政評価の内容が反映されているかなどを細かくチェックし、今後の審議に向けて準備を進めます。

#### ■来年度の優先施策は

…毎年、優先施策については「住みよい、活気あるまちづくり」「環境にやさしいまちづくり」「福祉の行き渡ったまちづくり」「地域力・教育力の向上」という大きなテーマごとに示されます。そして、平成28年度予算からは、上記4つのテーマに加えて「日本一子育てしやすいまちづくり」というテーマも加えられており、来年度の予算案でも合計5つのテーマごとの優先施策が示されました。

#### 【『日本一子育てしやすいまちづくり』に係る施策】

- ・民間保育園の施設整備 640,413 千円(新規)  
立野みどり保育園と明德保育園の園舎を移転し、新園舎の施設整備。それにより2園合計で定員規模がプラス84名となる。
- ・小規模保育事業 79,822 千円(一部新規)  
れんげ第二桜が丘保育園とふたば保育園において0歳児から2歳児までの小規模保育事業を実施。2園で定員29名。
- ・居宅訪問型保育事業 8,307 千円(新規)  
先駆的保育事業の施行として、重度の障害がある児童の家庭を支援するために、保育士が自宅を訪問して保育を行う。多摩26市で初の取組み。
- ・民間学童保育所の施設整備 16,941 千円(新規)  
立野みどり保育園の園舎移転後の建物を学童保育所として活用するために、運営法人に補助金を交付。学童保育の待機児童の解消を図る。定員70名。

#### ・食物アレルギー対策としての栄養士の増配

2,810 千円(新規)

食物アレルギー対策としてアレルギー除去食を提供するために栄養士を1名増配置する。

#### 【『住みよい、活気あるまちづくり』に係る施策】

- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略 3,440 千円(一部新規)  
地方創生アドバイザーの助言等により、人口減少の抑制に向け、結婚支援事業やシティプロモーションの取組等を実施し、市の総合戦略施策の推進を図る。
- ・公園の長寿命化と特色ある公園の整備 53,883 千円  
公園施設の長寿命化を図るため、遊具等を更新。また、市内各地域の公園を特色ある公園に再生・整備するため、ワークショップ等を行う。
- ・旧日立航空機株式会社変電所調査委託料 994 千円(新規)  
今後の保存・修復のための整備指針の検討にあたり、老朽化等について現状の把握を行う。

#### 【『環境にやさしいまちづくり』に係る施策】

- ・一般廃棄物処理基本計画の策定 6,480 千円(新規)  
一般廃棄物処理の長期的かつ総合的視点に立った基本計画(H30年度～H34年度)を策定する。
- ・緑の基本計画の改定 3,705 千円(新規)  
緑地の保全及び緑化の推進を図るため、現行の緑の基本計画を社会情勢等の変化に対応した内容に改定する。

#### 【『福祉の行き渡ったまちづくり』に係る施策】

- ・東大和市元気ゆうゆうポイント事業 4,641 千円(新規)  
高齢者の健康寿命の延伸や介護予防の促進を図るため、ゆうゆう体操や市内の高齢者サロン活動の参加に対しポイントを付与し、活動に参加するきっかけづくりや継続するための動機付けを図る。
- ・東大和市総合福祉センターに係る自立支援給付費等の障害者福祉費 194,339 千円

#### ・障害者施設防犯対策事業 6,000 千円(新規)

障害者入所施設(グループホーム)の防犯対策の強化に係る経費を補助し、利用者の安全を確保する。

#### 【『地域力・教育力の向上』に係る施策】

- ・教育センターの機能強化 5,000 千円(新規)  
不登校児童・生徒への支援として、コーディネーターの配置や学習環境の充実(タブレット端末の整備)など、教育センターの機能強化を図る。
- ・コミュニティスクールの開設・準備 297 千円(新規)  
「地域とともにある学校づくり」の検討を進めるため、地域コーディネーターの育成等を行うなど、コミュニティスクールの開設に向けた準備を行う。  
(裏面に続く)

・小学校トイレの洋式化 8,248 千円(新規)

小学校(2校)において、1年生が使用するトイレの洋式化への工事を行い、利用環境の改善等を図る

・中学校における防犯カメラの設置 20,088 千円(新規)

中学校周辺の安全を確保するため、中学校(5校全校)の校門等に防犯カメラを設置する。

・新学校給食センターの運営 333,410 千円(新規)

給食の調理・配膳に民間活力を導入し、新学校給食センターにおける運営を行う。

…また、上記のテーマに属さない『その他』についての来年度の新規施策の主なものは以下の通りです。

【その他の主な施策】

・農業振興計画の策定 2,560 千円(新規)

・自転車等駐車場の整備 27,499 千円(新規)

「自転車等の駐車対策に関する総合計画」に基づき、東大和市駅、武蔵大和駅、玉川上水駅、桜街道駅、上北台駅周辺に自転車等駐車場を整備。

・都市計画道路3・4・17号線の整備 16,933 千円(新規)

予定地の路線・用地測量等を行い、幹線道路として整備を行う。

・吉岡堅二画伯の作品図録の作成 1,712 千円(新規)

旧吉岡堅二(清水3-779)が国の登録有形文化財の指定を受ける予定となったことに伴い、吉岡画伯の作品に係る図録を作成し、作品の魅力等を市の内外に発信する。

■一般会計は5年ぶりに減少

…ここ数年、毎年、一般会計予算が“過去最高”という形で大きくなってきた東大和市ですが、来年度予算案の一般会計規模は5年ぶりに減少。これについては、「新学校給食センター建設」や「市役所本庁舎の耐震化工事」などの大規模事業が終了=予算計上されないことが主な要因です。まだ、概要しか手元にありませんが、これらの終了した大規模事業の額のみだけの財政規模縮小なのかを確認してみないと、全体の事務事業の規模が(大規模事業以外の事業の規模が)どうなったかは検証できないと思います。特に、学校教育に係る予算については「新学校給食センター建設」費用が大きく計上されていたことで、増額していました。この大規模の費用を除いた後の教育に係る予算についてはきちんと検証したいと思います。

【一般会計財政規模の推移】

年度	金額(百万円)	伸び率(%)
H24年度	26,907	▲0.3
H25年度	27,465	2.1
H26年度	28,366	3.3
H27年度	30,491	7.5
H28年度	32,379	6.2
H29年度(案)	30,467	▲5.9

■将来に向けてメリとハリが必要

…小池都知事が先日、東京都の平成29年度予算について会見をしていましたが、その際に、羊(メリーちゃん)とハリネズミ(ハリ君)のイラストを用いて「予算にメリハリをつけた」と説明されていました。限られた予算で、市の将来的な発展のための方向性に関連した施策を実現するには、今までの事業を再度見直し、前例踏襲で必要性が低くなっているものはないか確認をしたり、重要度=今やるのが最適と思われる事業などへの予算配分を高めるなど「メリハリ」を付ける必要がでてきているのは東大和市も同様です。

…予算概要の説明では、財政調整基金(特別な目的のためではなく、市政全体のための貯金)の平成29年度末の残高見込み額も示されましたが、その額は12億9,409万円。一般的に、財政調整基金の残高は標準財政規模(地方公共団体が、合理的かつ妥当な水準で行政を行うための標準的な一般財源の規模で、全国一律の算出方法に基づき、毎年度、普通交付税の算定時に算出される。)の10%が適正とされています。東大和市の平成27年度の決算カードを確認すると、標準財政規模は162億2972万円。その10%とすると、東大和市は16億円余の貯金がなければ適正と言えない状況です。12億円余では適正には及ばないと言えます。

…また、市の借金=市債の状況について、今年度から新たに資料が加えられました。市債は、借入した年度の翌年度以降に公債費として元金及び利子を長期に渡り返済をすることになりますが、下水道事業特別会計の公債費については毎年少しずつ減少しますが、一般会計の公債費については、平成31年度から上昇する予定です。これは「新学校給食センター」建設のための借り入れの元金返済がスタートすることを受けてのこととの説明でした。

【公債費の推計】

単位:百万円

	H29	H30	H31	H32
一般会計	1,628	1,631	1,639	1,764
下水道事業	1,252	1,216	1,159	1,098
合計	2,880	2,847	2,798	2,862

…このところ、財政状況が改善してきた東大和市ですが、市の貯金(財政調整基金)の残高見込みと、市の借金(公債費)の予想を見ると、気を抜けない状況が続くことは明らかです。市の事務事業についての予算には、その財源が示されます。国や都からの補助などで行うもの、市の独自財源だけで実施するものなどがありますが、市の独自財源で実施する事務事業については、今で以上に吟味し、「メリハリ」を付ける必要が出てくると思います。

…前述の『優先施策』の内容についても、細かなところで気になるものもあります。予算額の数字だけではなく、その取り組み方や事業の目的なども含め、確認していきたいです。

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート。駅前配布するレポートは毎回、最新号です。

「私たちの身近にある市政、市議会。伝えることがスタートだと思います。」

【プロフィール】



1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山あいの小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。学校外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク(※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換)に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となる。その後、人材開発部長を拝命。『人を活かす』経営を学ぶため一念発起カナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後は、不動産投資会社にて企画業務、税理士対応、広報などに従事。2011年4月、初当選。顔の見える議員として、日々奮闘中。

東大和市 市議会議員  
和地 ひとみ

■ 連絡先 和地 ひとみ事務所 HP: <http://www.wachi1103.jp>  
✉ [wachi\\_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp](mailto:wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp) 【電話・FAX】 042-516-8546  
〒207-0005 東大和市高木3-274-2-102